

「令和7年度 全国学力・学習状況調査」の結果についてお知らせします

令和7年4月17日(木)に文部科学省が実施した「令和7年度 全国学力・学習状況調査」の結果について、別添のとおりお知らせします。

調査の目的

- ◇義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ◇学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- ◇そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

調査の対象学年

小学校第6学年、中学校第3学年

調査の内容

- 教科に関する調査(小学校調査は国語、算数、理科 中学校調査は国語、数学、理科)
中学校理科は、文部科学省 CBT システム(MEXCBT)によるオンライン方式
(CBT: Computer Based Testing)
- ・出題内容は、
 - ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能 等
 - ② 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力 等
 上記①と②を一体的に問う。
- 生活習慣や学校環境等に関する質問調査
 - ・児童生徒に対する調査
 - ・学校に対する調査

調査の方式

悉皆調査(調査の対象学年の全児童生徒を対象とした調査)

個人と社会の
ウェルビーイングの
実現



第4次長野県教育振興基本計画 推進中!

学び応援キャラクター「信州なび助」
©長野県教育委員会信州なび助

(問合せ先)

担 当 長野県教育委員会事務局
学びの改革支援課 義務教育指導係
井出、武井
電 話 026-235-7434(直通)
026-232-0111(代表) 内線 4388
E-mail kyogaku@pref.nagano.lg.jp